

## 7月は「自分をよくするために時間を使う」を頑張りました！

1学期まとめの7月、子どもたちには「自分をよくするために時間を使います」と話をしました。「心を磨きますか？」「学力を伸ばしますか？」「体力をつけますか？」どれも伸ばしていくのが学校ですが、良いところを更に伸ばす、自分の努力点に力を入れてよくするために時間を使うなど、子どもたち一人一人にとっての頑張りどころは、それぞれ違うことでしょう。

7月は特に、「1自分を好きになる ③人との関わりの中で」の6年生の頑張りが美しく見えました。人権集会で感想を発表しようと言えなくなった1年生に寄り添う姿の美しいこと。上級生としての思いやりの気持ちがあ

ふれていて、その姿がとても輝いて見えました。また、「1自分を好きになる ④頑張れる」では、まだ入学して4ヶ月なのに1年生が拗音などまで書くことができるようになったことには驚きました。それから、全学年水泳をよく頑張っていたことです。中学年以上は授業後半長く泳ぐ時間が設定されていたのですが、黙々と泳ぎ続けるまさに「自分をよくするために時間を使う」姿がたくさん見られました。朝の水かけもよくやってくれるようになりました。花は言葉を発することはありませんが、その気持ちが分かればかわいがるにはおれませぬね。水がほしくてたまらない気持ちは花を好きな人は誰でもわかります。台風対策や、後片付けなど高学年が黙々と働く姿も印象的でした。その姿から学校を背負う心が見えました。成長が本当にうれしくなります。

「2三岳を愛する心を持つ 1三岳の歴史・自然・人を知る」では、吉田寛子さんから「キラキラ秋祭りを始めたきっかけについて」「25年前に発足した読み聞かせ不思議なポケットについて」等々、成功体験が次につながり頑張ってくることができたことと熱く語っていただきました。また、古江英実さんからは、津留井手の歴史についてお話していただきました。ものすごく詳しくてびっくりしました。歴史好きの私は、一気に心を持っていかれました。フィールドワークをして、現地を見ながら再度お話を聞きたいという気持ちを抑えられないほどです。2学期何とか実現できないかと考えています。三岳小校区には、素晴らしい力をお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。これは、閉校実行委員会の会議の中でもいつも感じることです。こんな皆様に支えられて三岳小学校はあるだと思つと、感謝の気持ちで一杯になります。子どもたちは、三岳のことをまたきっと大好きになったことでしょう。本当にありがとうございました。



## 子どもたちの成長がたくさん見られた1学期でした

1学期、子どもたちは、よく遊び、よく学んで充実した日々を過ごすことができました。外に出ると、自然と触れ合い、今年も蝉の抜け殻探しに夢中の子どもたちでした。昼休みに登り棒付近に集まって何をしているのかなと思えば、地面に空いた穴（蝉の穴）にくぎ付けになっていた子どもたちでした。かわいくてしょうがありませんね。日々の学習に向かう態度も落ち着いていて、安定した1学期でした。子どもたちのよい行動を価値づけることで、個性を伸ばしていこうと考えています。「校長先生見てください」と呼ばれるのがうれしくてなりません。本当に充実した1学期でした。

最後になりましたが、子ども達が元気に学校生活を送ることができましたのも、家庭での保護者の皆様や、地域での皆様の支えがあってこそ、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

さて、いよいよ閉校まであと8ヶ月となりました。夏休みは、36日間となります。子どもたちには、終業式で、「夏休みは、7月同様、自分をよくするために時間を使う」と話す予定です。また2学期元気に登校して来る子ども達を待っています。



